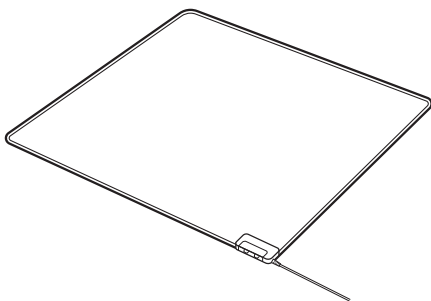


このたびは当社の製品をお買いあげいただき、
まことにありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前
にこの取扱説明書をお読みください。

特に、「安全上のご注意」は必ず読んで正しく
お使いください。お読みになった後は、いつで
も見られるところに必ず保存してください。

- この商品を使用できるのは日本国内のみで、
国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic
use in JAPAN ONLY and cannot be used
in any other country.



フローリング調 ホットカーペット

形 名
YZC-109FL YZC-169FL
YZC-209FL YZC-309FL

目 次

- 仕様 巻頭
- 安全上のご注意 1-3
- ご使用になる前に 4
- 正しいご使用方法 5-7
- お手入れと保管のしかた 8
- 点検と修理 9
- 修理を依頼される前に 9
- アフターサービスについて 9
- 保証書 巻末

最新情報 はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

仕 様

	1畳相当	ラグサイズ	2畳相当	3畳相当
品 番	YZC-109FL	YZC-169FL	YZC-209FL	YZC-309FL
色 名	ライトブラウン(LBR) / ダークブラウン(DBR) / アジアンウォールナット(AWN)			
定 格	100V 200W	100V 400W	100V 520W	100V 740W
寸 法	たて約176cm・よこ約88cm	たて約126cm・よこ約180cm	たて約176cm・よこ約176cm	たて約195cm・よこ約235cm
電 源 コード	有効長 約1.5m			
重 量	約2.2kg	約3.4kg	約4.5kg	約6.6kg
表 面 材	ポリプロピレン系			

温度調節つまみの位置	3	5	3	5	3	5	3	5
消費電力量(1時間あたり)	約100Wh	約160Wh	約180Wh	約260Wh	約230Wh	約330Wh	約370Wh	約490Wh
電気代(1時間あたり)	約3.1円	約5.0円	約5.6円	約8.1円	約7.1円	約10.2円	約11.5円	約15.2円
表 面 温 度	約36℃	約45℃	約36℃	約45℃	約36℃	約45℃	約36℃	約45℃

●表面温度と消費電力量は、次のとおりに測定した値です。実際に使用されるときは、室温、床面など部屋の構造や使用状態により多少異なります。
○表面温度 … 室温20℃で畳の上にカーペット本体を広げ、3kgの荷重を加えた状態で測定した値です。 ○消費電力量 … 室温15℃で畳の上にカー
ペット本体を広げ、5時間通電したときの平均値です。 ○電気代 … 電力料金目安単価31円/kWh(税込)として計算した値です。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。
- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

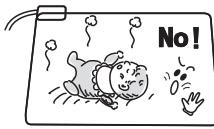
	危険 「死亡や重傷を負うおそれが大い内容」です。
	警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意 「障害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

		してはいけない 「禁止」の内容です。
		実行しなければならない 「強制」の内容です。

危険

低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

次のような方がお使いのときは特に注意する



乳幼児、お子様、お年寄り、自分で温度調節のできない方、皮ふ感覚の弱い方、ご病人、眠気をさそう薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方、深酒・疲労の激しい方

低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

就寝用暖房器具として使用しない



低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

ときどき体を動かすなど、注意して使用する



低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

- 一般にやけどは高温の物が皮ふに触れて起こるものですが、比較的低い温度(40～60℃)の物でも皮ふの同じところが長時間触れていると、熱い・痛いなどの自覚症状がなくても低温やけどを起こす場合があります。
- 一般のやけどは皮ふの表層のみですが、低温やけどは皮ふの深部にまでおよび、赤い斑点や水ぶくれがでるのが特徴です。
- 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに使用を中止して専門医の診断を受けてください。

警告

改造しない
また、分解・修理はしない



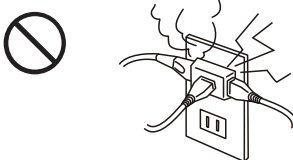
火災・感電・怪我の原因となります。
修理は、お買いあげの販売店、当社サポートセンターへご相談ください。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩んだりしたときは使用しない



感電・ショート・火災の原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線などで、定格を超えると発熱による火災の原因となります。

安全上のご注意



警告

電源コード、電源プラグを破損
するようなことはしない



傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショートの原因となります。
コードやプラグの修理は、お買いあげの販売店、当社サポートセンターへご相談ください。

カーペット本体内部のヒーター線
線を傷めない



No!



- ・本体にピンや針を突き刺さない
- ・刃物で傷つけない
- ・硬くて重い物を載せない

火災・感電・故障の原因となります。

カーペット本体を、曲げたり、重ね
合わせたりした状態で使用しない



No!

内部のヒーター線を傷め、火災・感電・故障の原因となります。
定期的に本体表面の状態を確認してください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き
差しはしない



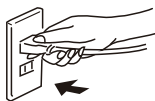
ぬれ手禁止



No!

感電の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差
し込む



差し込みが不十分ですと、感電や発熱による火災の原因となります。
傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源プラグのほこりなどは定期的
にとる

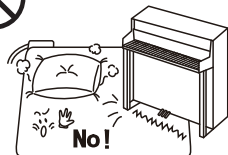


プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



注意

座布団など保温性のよい物を長
時間置いたり、タンス、ピアノなど
重い物をコントローラーやカー
ペット本体の上に載せたりしない



No!

部分的に保温した状態で長時間使用されると、カーペット本体がヒーター線に沿う形で変色し、故障や床面(畳、フローリングなど)の変色・変形の原因となります。
また、重い物を長期的に置かれますと、ヒーター線が劣化しやすくなります。部分的に温度が高くなり、ヒーター線を傷めて発火したり、異常動作をしたりしてやけどをするおそれがあります。

アイロン台として使用したり、他
の加熱物を置いたりしない



No!



熱で本体を傷め、故障や事故の原因となります。

灯油などの揮発性の高い物や、
スプレー缶などを本体の上や近
くに置かない



No!

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発や火災の原因となります。

コントローラーに水やお茶、ペッ
トの尿などの液体物をこぼさない



水ぬれ注意



No!

発煙・発火の原因となります。
万一こぼれたときは、直ちに使用を中止し、お買いあげの販売店、当社サポートセンターへ点検をご相談ください。

犬や猫などのペットの暖房用に
使用しない



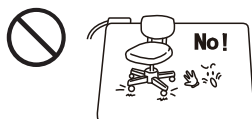
No!

ペットが本体やコードを傷め、故障や事故の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

キャスター付きのいすは使用しない



内部のヒーター線を傷め、故障や事故の原因となります。

コントローラーに布団など保温性のよい物をかけたり、強い衝撃を加えたりしない



温度調節が正常に動かなくなり、故障や事故の原因となります。

土足の場所や水のかりやすい場所では絶対に使用しない



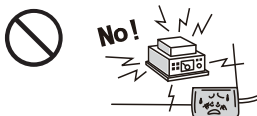
コントローラーなどが故障する原因となります。

暖房器具の熱をコントローラーや本体にあてない



熱でコントローラーや本体が変形し、故障や事故の原因となります。

コントローラーの近くで超短波式の電気治療器や強い電界を出す無線機を使用しない



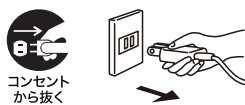
故障の原因となります。

ナフタリンなどの防虫剤を使用しない



コントローラーを傷め、故障や事故の原因となります。

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く



コンセントから抜かないと、絶縁劣化による感電や火災の原因となります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず電源プラグを持って抜く



コードを引っ張ると、コードが破損して、感電・ショート・火災の原因となります。

熱に弱い床材には断熱をする



断熱をしないと、床材の変色・変形・割れなどの原因となります。

携帯電話などのバッテリー内蔵製品をカーペット本体やコントローラーの上に置かない



熱でバッテリーが膨張し、故障や事故の原因となります。

カーペット本体の上で走ったり、飛びのったりしない



カーペット本体がすべり、転倒などの事故の原因となります。

異常時には直ちに使用を中止する

(発煙・発火・感電のおそれあり)



異常・故障例

- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- カーペット本体がすり切れて、ヒーター線が露出している
- その他、ふだんと違った状態になる

すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買いあげの販売店、当社サポートセンターへ点検・修理をご相談ください。

ご使用になる前に

設置場所

水のかりやすい場所、玄関口など土足の場所では絶対に使用しないでください。

①～⑥のような場所でご使用になる場合には、熱で敷物や床面が変色・変形することがありますので、直接カーペット本体を敷かず、カーペット本体の下にホットカーペット用断熱シート(市販)を敷いてご使用ください。

また、フローリング床やワックスなどを表面加工した床などすべりやすい場所でご使用になる場合には、直接カーペット本体を敷かず、カーペット本体の下にホットカーペット対応すべり止めシート(市販)を敷いてご使用ください。

①熱に弱い敷物(材質がポリプロピレン・アクリル・シルクなどのカーペット)の上。

②ピータイルの上。

③寄せ木床など、塗装した床面の上。

④ワックスなどを表面加工した床の上。

⑤塩化ビニル製クッションフロアの上。

⑥ビニールシートなど、プラスチックシート貼りの床面の上。

※新築などのフローリング床で長期間ご使用の場合、フローリング床に変色・変形・割れなどが生じる場合がありますので、ときどき床面などをご確認ください。

すべりやすい敷物・床面の上

ホットカーペット対応
すべり止めシート(市販)を敷く

熱に弱い敷物・床面の上

ホットカーペット用断熱
シート(市販)を敷く

設置方法 (正しくご使用にならないと、故障や事故の原因となります。)

平らな床面に広げて敷いてください。

- 購入直後やシーズンはじめは、折りたたんで梱包されているため、折りしわが目立つことがあります。平らな床面に広げて、通電しながら折りしわをよく伸ばしてください。ご使用にともない軽減されていきます。
※しわがよりますと、ヒーター線を傷め故障の原因となります。

- 曲げたり、折りたたんだりしたまま使用しないでください。

- 敷居など段差のある場所で使用しないでください。

- 大理石などの石の床、コンクリートの床など熱の逃げやすい床の上に敷くと、床面に熱がうばわれ十分に暖まらないことがあります。この場合、ホットカーペット用断熱シート(市販)をご使用ください。

- 毛足のあるラグなどの上にホットカーペットを敷くと、ラグやホットカーペットがずれやすくなり、くわになることがありますので、ご注意ください。
※この現象は、ラグなどの毛足の長さに関係なく起こります。



家具を置く場合は、次のことに注意してください。

- 机や応接セットなどをカーペット本体の上でご使用の場合は、大きめの当て板をご使用いただき、当て板全体に均等に重さがかかるようにしてください。

- キャスター付きのいすや家具、キッチンテーブルやピアノ・タンス・テレビなど、極端に重い物や脚の細い物は、カーペット本体の上に置かないでください。

【重量の目安】

カーペット本体は、
1cm²あたり2kgまで
載せることができます。

- いすなどの脚にゴムキャップが付いている場合、カーペットを汚染・損傷させるおそれがありますので、直接カーペット表面に触れないように金属ホイルやポリエステル樹脂製のフィルムシートを介してご使用ください。

当て板

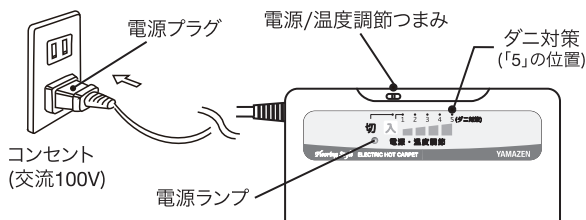
5cm×5cm角、厚さ約1cmの当て板1枚あたり
5(cm)×5(cm)×2(kg/cm²)=50kg
程度の重さまで耐えられます。
例えば、4本脚テーブルの場合は、
50(kg)×4=200kg
まで耐えられます。



正しいご使用方法

操作手順/機能説明

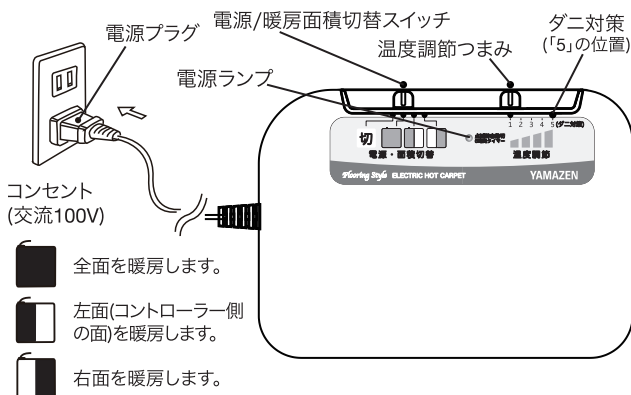
1畳相当の場合



使用の順序

- ①電源プラグをコンセントに差し込む
正しく配線された、交流100Vのコンセントに、根元までしっかりと差し込みます。
- ②電源/温度調節つまみを「1」～「5」のお好みの目盛に合わせる
電源が入り、電源ランプが点灯し、暖房運転を開始します。
※室温が高いとき、低い目盛では通電しないことがあります。

ラグサイズ・2畳相当・3畳相当の場合



使用の順序

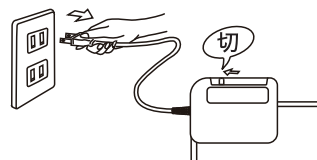
- ①電源プラグをコンセントに差し込む
正しく配線された、交流100Vのコンセントに、根元までしっかりと差し込みます。
- ②電源/暖房面積切替スイッチを暖房暖房したい面積に合わせる
電源が入り、電源ランプが点灯し、暖房運転を開始します。
- ③温度調節つまみを「1」～「5」のお好みの目盛に合わせる
※室温が高いとき、低い目盛では通電しないことがあります。

ダニ対策 (全機種共通)

カーペット本体のダニ対策のときに、温度調節つまみをこの位置に合わせます。

使用しないとき

電源スイッチを「切」にして、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。



※1畳相当には、左面・右面の区別はありません。

上手な使い方

冷え込みの厳しいときは、ストーブなど他の暖房器具と併用してください。併用する場合は、カーペット本体から1m以上離してください。



暖房面積切替で、必要な部分だけ暖めることができます。使い方や使用人数などに合わせて暖房面積を切り替えると、電気代の節約になります。



※1畳相当は、暖房面積切替できません。

カーペット本体の上に直接お座りください。座布団やクッションを使うと、熱が伝わりにくくなるだけでなく、故障の原因にもなります。



ひざかけなどを併用すると、熱が逃げにくく効果的です。ひざかけなどは、電気暖房機以外の一般の物をご使用ください。



正しいご使用方法

切り忘れ防止タイマー (作動時、電源ランプが一定間隔で点滅)

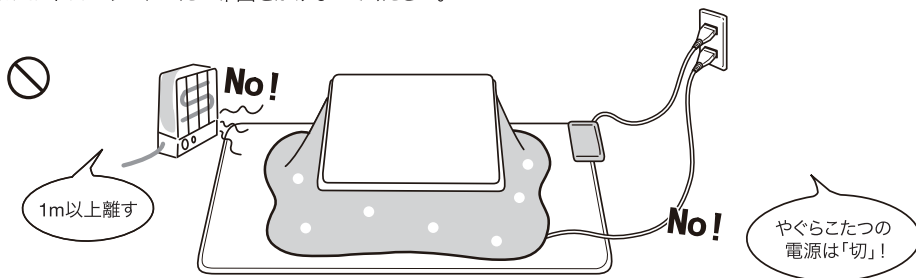
- 電源を入れてから6時間が経過すると、切り忘れ防止タイマーが作動して自動的に暖房運転を停止します。
※1畳相当には、切り忘れ防止タイマーはありません。
- 再度ご使用になるときは、電源スイッチを一度「切」にし、2秒以上間隔をあけてから、再度電源を入れてください。
- 切り忘れ防止タイマーを「切」にすることはできません。

コントローラー高温異常検知 (作動時、電源ランプが連続2回点滅)

- 暖房運転中、コントローラーの高温異常を検知すると、安全のため暖房運転を停止します。
※1畳相当には、コントローラー高温異常検知はありません。
- 再度ご使用になるときは、電源スイッチを一度「切」にし、十分にコントローラーを冷ましてから、再度電源を入れてください。
- ご使用中、コントローラーは多少暖かくなります。衣類・座布団などの保温性のある物がコントローラーの上に載ると、コントローラーの温度が上昇しやすくなり、コントローラー高温異常検知が作動することがあります。事故や故障の原因となりますので、コントローラーの上には何も載せずにご使用ください。
- コントローラー高温異常検知が繰り返し作動する状況で使用し続けると、コントローラーが劣化しやすくなり、故障に至るおそれが高まります。繰り返し作動する場合は、コントローラー周辺の熱が逃げやすくなるようにしてご使用ください。
- コントローラー高温異常検知を「切」にすることはできません。

他の暖房器具との併用について

- 電気ストーブや石油ストーブなどの暖房器具は、カーペット本体から1m以上離してお使いください。
※近づけすぎますと、熱でカーペット本体を傷め変色や故障の原因となります。
- やぐらこたつをカーペット本体の上に置く場合は、カーペット本体の中央に置いたうえで、やぐらこたつの電源は切ってください。
※やぐらこたつをカーペット本体の上で運転させると、熱でカーペット本体を傷め変色や故障の原因となります。
※コントローラーにこたつ布団をかけないでください。



⚠ 注意

- こたつ布団など保温性のよい物を、限られた場所に長時間載せないでください。
※物を置いた場所だけが局部的に保温されて本体を傷め、変色や故障の原因となります。
※物を置いた場所以外の表面温度が低くなる場合があります。



メモ

正しいご使用方法

低温やけどについてのご注意

- 一般にやけどは火、熱湯、油などの高温の物が皮ふに触れて起こるものですが、比較的低い温度(40～60℃)の物でも皮ふの同じところが長時間触れていると、熱い・痛いなどの自覚症状がなくても低温やけどを起こす場合があります。
- 一般のやけどは皮ふの表層のみですが、低温やけどは皮ふの深部にまでおよび、赤い斑点や水ぶくれができるのが特徴です。
- 次のような方が使用されるときは、健康な大人の方が適温と感じる温度よりも少し低めにするなど、周囲の方が十分注意してください。 ①お子様、お年寄り、自分で温度調節できない方。 ②疲労の激しい方、深酒をされた方。 ③皮ふの弱い方。
- 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに使用を中止して専門医の診断を受けてください。

知っておいていただきたいこと

- カーペット本体の裏面には、すべり止め加工をしており、フローリング床などで本体がすべるのを軽減します。
- 初めてご使用されるときは、にょいすることがありますが、ご使用にともない軽減されていきます。
- 初めてご使用されるときは、折りしわが目立つことがあります。
- ご使用中、コントローラーが多少暖かくなりますが、異常ではありません。
- ご使用中、コントローラーより「カチッ」という音がしますが、これは温度調整の動作音で故障ではありません。
- コントローラーに布団などがつかないようにしてください。布団などがかかっていた場合、温度調整が正常に働かなくなったり、事故や故障の原因になったりします。
- 新しい畳の上でご使用になるとき、カーペット本体の下畳の色が変色することがあります。これは、畳の色が直射日光で変色するのと同じ現象です。
- ヒーター線のある部分とない部分では、温度差が生じることがあります。

カーペット本体の防水シートについて

- カーペット本体の表面には、内部や裏面に水などがしみ込みにくい防水シートを使用していますが、こぼれたまま放置しておくと内部や裏面にしみ込むことがありますので、すぐにふき取ってください。
- 直射日光の当たる場所で長時間使用すると、変色や変性することがあります。
- 長期間ご使用の場合は、カビの発生にご注意ください。カーペット本体の表面は防水構造のため、通気性があるため、ときどきたたんで床面を乾かしてください。
- コントローラー部分は、防水ではありません。コントローラーに水・お茶・ペットの尿などの液体物をこぼすと故障や事故の原因となります。
- カーペット本体の外周にはぬい留めをしていますので、この付近に液体物をこぼすと内部や裏面にしみ込むことがあります。また、カーペットの裏面は、防水構造ではありません。
- 防水シートの性質上、折りしわが残ることがあります。

必ず守ってください ㊦

- 200V電源や船舶などの直流電源でのご使用は、故障や事故の原因となりますのでお止めください。
- 外出をされるとき、ご使用にならないときは電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- シンナー、ベンジンなど揮発性の物を上に載せたり、近くに置いたりしないでください。
- 差込口がゆるんだコンセントを使用したり、電源コードを無理に引っ張ったり、折り曲げたりなどの乱暴な扱いは故障や事故の原因となります。

メモ

お手入れと保管のしかた

お手入れのしかた

カーペット本体の表面は、汚れにくい防水シートです。

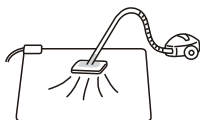
- お手入れの前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- 丸洗い、ドライクリーニングはできません。
- コントローラーがぬれないようにしてください。
- お手入れ後は、日陰で十分に自然乾燥してください。ヒーター線が劣化しやすくなりますので、**天日干しはしないでください。**

- シンナー、ベンジン、アルコール、漂白剤などは使用しないでください。



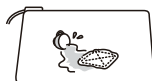
①軽い汚れのとき

- モップでふくと、簡単に取れます。ほこりや砂などは、表面を傷つけるおそれがありますので、電気掃除機などで取り除いてください。



②ひどい汚れのとき

- ぬるま湯を浸した布などでふき取ってください。
- ジャム、ケチャップなどシミの残りやすいものをこぼしたときは、汚れが乾かぬうちに、ぬるま湯でうすめた中性洗剤(食器用など)を布やスポンジに含ませ、よく絞ってから汚れをふき取ってください。その後、必ず洗剤が残らないようによく絞ったぬれタオルなどでふき取り、自然乾燥してください。
- お茶、ジュースなどの液体をこぼしたときは、こぼした直後に乾いた布や吸い取り紙でふき取ってください。その後、自然乾燥してください。
※カーペット本体の外周付近に液体をこぼしたときは、内部や裏面にしみ込みますので、こぼした直後にふき取った上で、裏面を十分に自然乾燥させてください。こぼしたまま長時間放置すると、床面が変色するおそれがあります。



保管のしかた

①保管前のお手入れ

- 食物のカス、汁などが付着したままですと、保管中にカビや虫が発生する原因となりますので、よく取り除いてください。

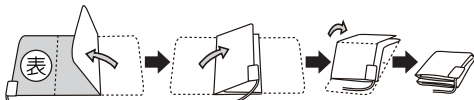
②湿気の除去

- 温度調節つまみを「5」、暖房面積切替スイッチを全面にして約5時間ほど通電し、よく乾燥させてください。また、暖かい状態では梱包しないでください。

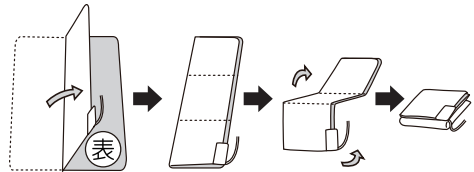
③折りたたみ収納

- 表面が内側となるように折りたたんでください。

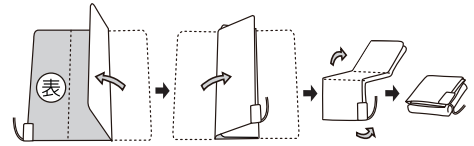
【1畳相当の場合】・・・6折り



【ラグサイズの場合】・・・6折り



【2畳相当・3畳相当の場合】・・・9折り

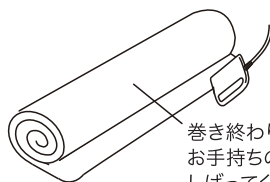


- 購入時の梱包箱に収納し、湿気の少ない場所に保管してください。保管するときは、上に物を載せないようにしてください。
- 圧縮袋などを使用して圧縮しないでください。圧縮するとヒーター線などを傷めるおそれがあります。
- 防虫剤は使用しないでください。ナフタリンや樟脳などの防虫剤は、コントローラー、ヒーター線などを傷めるおそれがあります。

ダニのお掃除のしかた

- 通電中、ダニは熱と乾燥に弱いためほとんど生息できませんが、特にダニを気にされる方は、次の方法でお掃除してください。

- ①ホットカーペットの表面を内側にして巻きます。
- ②温度調節つまみを「ダニ対策」の位置にして、2時間通電します。通電終了後、必ず温度調節つまみを「切」にします。
- ③電気掃除機でホットカーペットの両面を掃除します。



巻き終わりのところはお手持ちのヒモなどでしばってください。

点検と修理

次のようなときには、ご使用を中止して、お買いあげの販売店、当社サポートセンターへご相談ください。

①毎年の使用はじめに、次の点についてご確認のうえ、異常があったとき

- コントローラーの損傷
- 電源コード表面のすりきれ、破れ、傷など
- カーペット本体のすりきれ、破れなどによるヒーター線の露出

②ご使用期間中に、次のような異常があったとき

- 電源プラグ、電源コード、コントローラーの異常高温
- コントローラーに強い衝撃が加わったとき
- 温度調節つまみを「1」にしても、カーペット本体の温度が異常に高い
- その他、ふだんと違う異常がみられるとき

お買いあげ後3～5年経ちましたら、安全確認のためお買いあげの販売店、当社サポートセンターへ点検(有償)をご相談ください。

修理を依頼される前に

①修理を依頼される前に、次の表に従って調べていただき、なおらないときには必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店、当社サポートセンターへ修理をご相談ください。

こんなとき	調べるところ
電源が入らない	●電源プラグは、コンセントへ確実に差し込まれていますか？
暖かにならない	●電源スイッチが「切」になっていませんか？ →スイッチを「入」側にしてください。 ●温度調節つまみが「1」になっていませんか？ →つまみを「5」側にしてください。 ●暖房面積切替スイッチが暖めたい面積に合っていますか？(1畳相当は除く) →スイッチを暖めたい面積に合わせてください。 ●やぐらこたつを「強」にして併用していませんか？ →やぐらこたつを「中」以下または「切」にしてください。 ●大理石などの石の床、コンクリートの床の上に敷いていませんか？ →床面に熱がうばわれますので、ホットカーペット用断熱シート(市販)をご使用ください。 ●コントローラーの上に保温性のよい物が載っていませんか？ →コントローラーの上の物を取り除いてください。 ●電源ランプが点滅していませんか？(1畳相当は除く) →電源スイッチを一度「切」にし、2秒以上間隔をあげてから、再度電源を入れてお使いください。
コントローラーから「カチツ」と音がする	●温度調節器の動作音で、故障ではありません。

②製品に異常があるときは、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険ですので、絶対にお止めください。

③保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お買いあげの販売店、当社サポートセンターへお問い合わせください。

アフターサービスについて

保証書【保証期間：お買いあげ日から1年間】

●必ず、お買いあげの販売店から、お買いあげ日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

●『修理を依頼される前に』をご確認いただいてもなおらないときは、電源プラグを抜いてからお買いあげの販売店、当社サポートセンターへ修理をご相談ください。

●保証期間内に故障して、無償修理をご依頼の場合は、保証書をご呈示ください。

●保証期間を過ぎているとき、保証期間内であっても保証書のご呈示がなかったときは、ご希望により有償で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

※性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

愛情点検	長年ご使用のホットカーペットの点検を！
	こんな症状はありませんか？ ●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある ●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする ●本体を折りたたむときに、ヒーター線が硬化して折れた感覚がある。 ●カーペット本体のすりきれによるヒーター線の露出 ●電源プラグ、電源コード、コントローラーの異常高温 ●その他、ふだんと違った状態になる ご使用中止 ➡ 電源プラグを抜き、故障や事故防止のため、お買いあげの販売店、当社サポートセンターへ点検、修理をご相談ください。

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、**山善**サポートセンターにご相談ください。

山善 サポートセンター



057-000-2112 ※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～17:00 (土・日・祝日は除く)

- Eメールでのご相談は support@qriom.com
- 季節や時間帯によってナビダイヤルがかけにくい場合があります。その際は、「お買い求めの商品・形名・ご相談内容・お客様のお名前・お電話番号」をご記入の上、Eメールにてお問い合わせください。サービス係よりご連絡させていただきます。